

年 組 () 名前

サイン



足立区の上沼田北公園に鎮座するタコ滑り台は、子どもたちに人気だ

◆タコの形をした滑り台で遊んだことはありますか。

ところが、90年代以降は自治体の懐事情も厳しくなり、足立区でも10年前につくられたものが最後となった。今や貴重な存在となったタコ滑り台を大切に保存・活用しようという取り組みが進む。



写真||も、小学生的頃に魅了された一人だ。学校近く

足立区に聞いてみると、1965年にできた同区西新井の新西新井公園にあるものが、全国で第1号のタコ滑り台と言われているとか。足立区では80年代にかけてタコ滑り台が増殖を続けた。後に区職員として公園整備に携わった瀬田和明さん(59)||

足立区の公園では、タコの形を模した滑り台をよく見かける。子どもたちにも人気のタコ滑り台は全国に200基以上あるとされ、「発祥の地」をうたう足立区には11基が集まる。

ファンに愛され増殖

※先生やおうちのひと
いっしょに読みましょう。

(2022年5月2日 読売新聞都民版より)

【1】滑り台のような大きな遊び道具を「遊具」といいます。あなたが住む地域の公園には、どのような遊具がありますか。

Blank box for answer to question 1.

【2】どのような遊具があると、友達と楽しく遊べるとおもいますか。考えて書きましょう。

Blank box for answer to question 2.

年 組 () 名前

サイン

国連のしくみ



トップが仲介したけど...
 グテレス事務総長は4月26日、ロシアの首都モスクワでプーチン大統領と会談しました。
 グテレス事務総長は、ロシアがウクライナへの侵攻をやめること、ウクライナ南部のマリウポリに残された民間人を避難させることをお願いしました。これに対し、プーチン大統領は「ウクライナ侵攻は正しい」「避難させる責任はウクライナにある」と反論し、話し合いはうまくいきませんでした。
 グテレス事務総長は4月28日には、ウクライナの首都キーウ（キエフ）を訪れ、ゼレンスキー大統領と会談しました。グテレス事務総

◆国際連合(国連)のグテレス事務総長が、ロシアとウクライナの戦いを止めるため両国を訪れました。国連について考えましょう。



拒否権 国連の安全保障理事会(安保理)で議案を拒否する権利。5つの常任理事国だけが持つ。安保理の決定には、10の非常任理事国と合わせた15か国のうち9か国以上の賛成が必要だが、常任理事国が1か国でも反対すれば認められない。

「このままではいけない」。世界各国は国連のしくみを変えようと動きまわった。日本を含めた80か国以上の提案で、「常任理事国が拒否権を使った場合はその理由を国連総会で説明しなければならぬ」という新しいルールができました。

しくみ変える動きも
 「自分の国に不利になるから」という理由で、常任理事国が拒否権を使うことを防ぐというのです。しかし、このルールも結局、拒否権を使うことを止められるわけではありませぬ。この新しいルールにより、ロシアが拒否権を乱用するのをどれだけ抑えられるのか、注目を集めています。

安保理の決議 **ロシアが拒否**
 グテレス事務総長が「失望している」と言ったのはなぜでしょうか？
 国連ができたのは1945年。第2次世界大戦を防げなかった反省から、できました。でも、その仕組みはいびつです。国連には、すべての国が平等に「1票」を持つ「総会」があります。が、平和を守るために、世界各国が連携して武力行使するといった、大きな決定を行えるのは安全保障理事会だけ。安保理の権限は、総会より強いのです。
 安保理は15か国が参加し、9か国以上の賛成で物事を決めます。なかでも、第2次大戦の戦勝国であるアメリカ、ロシア、中国、フランス、イギリスの5か国を「常任理事国」と言います。常任理事国は、安保理の決定を否決する「拒否権」を持っています。5か国のうち1か国でも反対すれば、決議は成立しません。
 ロシアによるウクライナ侵攻を止めようと、安保理は何度も話し合いを持ちました。しかし、ロシアが拒否権を発動するため、安保理は何も決められなくなっています。

(2022年5月5日 読売KODOMO新聞より)

【1】常任理事国をすべて書き、世界地図でそれぞれの国がどこにあるか確認しましょう。

【2】「常任理事国が拒否権を使った場合、理由を国連総会で説明しなければならない」という新しいルールで拒否権の乱用を抑えられると思いますか。あなたの考えを書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

目先の勝利より 成長後押し ■ 佐々木投手 完全試合

◆プロ野球史上最年少で完全試合を達成した佐々木投手。そこには、目先の勝利より選手の将来性を重視する指導者の存在がありました。

プロ野球・千葉ロッテマリーンズの佐々木朗希投手(20)が10日のオリックス・バファローズ戦で、一人の走者も出さない完全試合を史上最年少で達成した。佐々木投手は目先の結果よりも将来性を重んじる指導者たちに恵まれてきた。若い世代をどう育成していけばいいのか、他競技でも課題となっている。

無理させない育成開花

全力投球禁止

佐々木投手が才能を開花させた背景に、指導者たちが先を見据えた育成に取り組んできたことがある。

2019年、岩手・大船渡高3年夏の県大会決勝は、登板機会がないまま敗退した。準決勝からの連投を避ける監督判断だった。同校35年ぶりの甲子園出場より故障防止を優先したが、当時監督を務めていた国保陽平・同高教諭(35)だった。その判断に賛否の声が全国

で巻き起こったが、佐々木投手は当時1.89の身長がありながら、体の線はまだ細かった。中学時代には身長が20センチ以上伸びて故障に苦しんだことがあり、高校に入学してからも成長期が続く、「身長が止まるまでの間に無理するとケガをしやす」という助言も専門家から受けていたという。国保氏は日頃から、故障リスクが伴う全力投球をさせないような環境作りに配慮。対外試合は佐々木投手が登板しなくても受け入れてもらえ、チームを優先して選んでい

(2022年4月30日 読売新聞朝刊より)

た。国保氏は昨年11月、球界関係者でつくる「日本野球科学研究会」で講演した際、聴講者を前に「『生徒の将来の人生が輝くように』という言葉を大事にしてきた。よりよいものに進むためには勇気が必要」と語った。

体作り優先

スターの原石を預かったロツテも慎重な育成法で成長を後押しした。プロ1年目は身体的な強さが規格外の潜在力に迫っていないとみて、一軍・二軍の試合で一切投げさせずに体作りを優先。2年目の昨季は5月に一軍デビューを飾らせた後も、登板間隔を長く空ける負担軽減策を用いた。

井口資仁監督は今季、佐々木投手の登板後に本人とトレーナーや投球データを分析するアナリストらを交え、肩肘への負担を確認している。完全試合を達成した今月10日に続き、17日にも完全試合ペースを続けていた佐々木投手を8回で降板させる決断を下した。さらに、今季5度目の先発を務めた24日の翌日には、出場選手登録を抹消し、疲労回復を図った。

【1】佐々木投手は高校時代、連投を回避するため、県大会の決勝で投げないよう監督から指示されました。あなたが佐々木投手だったら、どうしましたか。

[Empty box for answer to question 1]

【2】トーナメント戦は負けると次がないので、勝利を最優先する部活動もあるでしょう。そのような勝利至上主義を、あなたはどのように考えますか。

[Empty box for answer to question 2]

年 組 () 名前

サイン

給食生ごみ 堆肥に変身



給食生ごみには、食べ残しのほかに食材として使った野菜の皮、へたなどの調理くずがある。市内37小学校に1日約2万3000食を提供する給食センターから出る生ごみは、市内の「緑と食品のリサイクルプラザ」に運び込まれるが、その量は米飯の給食時で1日約1000キ、パンではその半分ほど。カレーライス

豊中のNPO

市の排出年間130ト 焼却エネルギー削減へ

豊中市のNPO法人が、学校給食の食べ残しなどから堆肥を製造し、野菜栽培などに活用している。給食から出る生ごみは水分を多く含むことから、同市では年間約130トにもなるとい、焼却には大量のエネルギーが必要になる。堆肥にして減らすことで地球環境を守れる」と意義を話す。

市の排出年間130ト 焼却エネルギー削減へ

など人気メニューの日は少なくなる傾向という。

市民らでつくるNPO法人「花と緑のネットワーク」とよなかは約4年前から、生ごみに剪定した街路樹の枝を混ぜ、機械でかき混ぜたり熟成させたりして約3か月かけて堆肥「とよっぴー」を製造している。

当初は、生ごみから作られていることに抵抗感を持つ人もいたが、土壌改良の効果が大きいため、月2回の販売時には家庭菜園に利用しようと大勢の市民が訪れている。製造した「とよっぴー」の一部は農家に無料で提供し、育てた野菜をイベントで販売したり、給食の食材として活用したりしているほか、自治会など

給食の生ごみから製造した堆肥「とよっぴー」(豊中市で)



(2021年12月6日 読売新聞大阪版より)

に配って公園や空き地の花壇づくりにも役立ててもらっている。

家庭ごみでも、焼却に多くのエネルギーを使う生ごみは約4割に上るとい、NPO法人代表の高島邦子さんは「水切りや分別など自宅でする小さなことを積み重ねることで、人も地球も幸せになれる」と話している。

◆大阪府豊中市のNPO法人が、給食生ごみから製造している堆肥が人気です。

【1】あなたの学校の給食生ごみがどのように処理されているか、調べましょう。また、減らすにはどうすればよいか、考えましょう。

【2】堆肥はなぜ土壌改良の効果が大いなのか、調べましょう。



年 組 () 名前

サイン

ヨリウミニヤイアンツ

a team mascot.

N

The Yoriumi Nya-ians

The Nya-ians have ...

ニヤイアンツには、チームマスコットがいます



◆^{たろう}ミー太郎のいるニヤイアンツのマスコット^{ねこ}は猫の顔をした「ニヤッピー」です。でも^{かお}ミー太郎はニヤッピーが苦手です。

“Nyappy,”

Ta-daah

His name is...

彼の名前は、「ニヤッピー」

ミー太郎はニヤッピーをとても恐れています

ニヤッピーだよ

ア カップル オブ
a couple of
ふた すう こ
二つの。数個の

「couple」は「2人、一对」という意味です。「a couple of」で「数個(2~3個)」という意味になります。

Miitaro is terrified of Nyappy.

It's Nyappy.

Mii-chan, he's not scary!

ミーちゃん、彼は怖くないよ!

★あわせて覚えよう★

ア フュー すう こ
• a few 数個の。いくつかの

ア ペア オブ グラシズ めがねひと
• a pair of glasses 眼鏡1つ

ア ペア オブ ジーンズ ちゃく
• a pair of jeans ジーンズ1着

It's been a couple of months, but Mii-taro still isn't comfortable with him.

What should we do?

数か月がたちますが、ミー太郎はまだ彼に慣れません

どうしたらよいだろう?

単語帳

scary: 怖い、恐ろしい
be terrified of ~: ~をすごく恐れる
be comfortable with ~: ~に慣れる

★なぞってみよう★

a couple of

a pair of

よりよく生きるために必要な「読解力」を育てる

教員、教委のみなさまへ!

よむYOMUワークシート

教材のご案内 **小学生版** **中学生版**

(例:小学生版)



紋別小学校（北海道紋別市）での取り組み（2021年度）

★よむYOMUワークシート no.4 東京五輪 選手村

年 月 () 日 記入日 月 日

充実の住・食 選手に嬉しい

東京五輪 選手村は、アスリートの健康とパフォーマンスを高めるために、選手に嬉しい住環境と食環境を整えています。選手村の住環境は、選手に嬉しい住環境を整えています。選手村の食環境は、選手に嬉しい食環境を整えています。

1 東京2020大会の選手村のペクトは何でできていますか。

2 記事や図表から判断して、1964年大会のことを説明しているものにはA、東京2020大会のことを説明しているものにはB、どちらでもないものにCを入れます。

() 食費を含めた滞在費用は無料だ。
 () メダルを取った選手にケーキを出すサービスがある。
 () 選手村の敷地面積が、より広い。
 () 選手が暮らすのは木造の平屋や2階建てとなっている。
 () 様々な国から訪れる選手たちのため700種類以上のメニューがある。

3 特線部「日本の魅力を感じてもらったための工夫」とありますが、食費での工夫の例として、記事で紹介されているのはどのようなものですか。後ろに「-という工夫」が続くように、16文字でめざしましょう。

という工夫

(1) 回答欄付きのワークシート

読んでみよう!

選手村へベッド病棟に

選手村で使われるものは、工夫されているのですね。ほか

配信例 (1回あたり)

(2) 解答・解説シート

充実の住・食 選手に嬉しい

100%採用でOK! 段ボール

日本の家庭料理が自由に食べられる

(3) 学びを深める関連記事

+学習指導要領との対応表

● 最新ニュースを厳選したワークシート!

新聞記事をもとに作成した教材を、半年間で15回配信します。1回の配信内容は3枚（ワークシート／解答・解説／関連記事）+学習指導要領との対応表。いずれもA4カラー、白黒印刷可能です。

※小学生版または中学生版からお選びください
 ※難易度別シート（各3回分程度）、人気のシート（各3回分程度）もダウンロード可能です

◆配信イメージ（前期） ※登録期間中であれば、配信日以降はいつでもダウンロード可能です。カリキュラムに応じて自由にお使いください

1	2	GW	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	夏休み	13	14	15	
4月			5月			6月				7月			8月			9月	10月

登録期間（前期） (後期)

● 1回あたり20円!

【標準価格】半年：児童生徒1人あたり300円／1年：600円
 ※参加人数・時期など条件により変わります。お問い合わせください

● 無料体験版をお試ください!

はじめての方は、無料体験版をご利用いただけます(ダウンロードできる教材:過去のシート5枚+最新シート1枚)。1、2か月程度、シートを実際にお試しいただき、有料版への移行をご判断ください。
 ※無料体験のお申し込みは原則各学校1回といたします

【効果測定の方法】児童生徒の意識変化等を確認したい場合は、教材取り組み前と後に使用するアンケートをお渡します（※アンケートは各学校で集計をお願いします）

◀裏面もご覧ください

お問い合わせは…
 読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局
 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
 ☎ 03-3217-1967 Fax : 03-3217-1968
 Mail : ednet@yomiuri.com
 Web : kyoiku.yomiuri.co.jp



よむYOMUワークシート



オススメ

① 短時間で使える

実施時間は10～15分

よむYOMUワークシートの実施時間は「15分以内」が8割、中学校のみでは「10分以内」が66%を占めました。「授業の『すきま時間』に利用できて重宝した」「教師が記事を探すところから準備するのは難しいので、助かった」「最初からルビや注釈がついているので読みやすい」との評価をいただいています。

これまでに
全国200校、
約2万6000人が
取り組み
ました

オススメ

② 子どもの「読む姿勢」が変化

必要な語 見つけられる

教材に取り組む前後に行った意識調査では「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」という問いに対する回答が右図のように変化し、読解に必要な力が備わってきていることがわかりました。また、「教材をやってよかった」は88%、「教材は役に立つ」は91%という回答からも、児童生徒に高く評価されていることがわかります。

オススメ

③ 学習指導要領に沿った内容

読むこと「精査・解釈」／学びに向かう力 育む

読むことはもちろん、「新学習指導要領」が目指す「学びに向かう力、人間性等の涵養」に役立つ教材であることも示されました。興味を持って取り組んだ児童生徒は、テストの得点が伸びています。

■ 監修者のことば

富山 哲也 十文字学園女子大教育人文学部児童教育学科教授



新しい学習指導要領が求める「読解力」は、大きく2つに分かれます。

まず、何を述べようとしているのかの大意をつかむとともに、目的に応じて必要な情報を得る力です。そしてもう一つが、「表現の仕方などに着目し、書き手がどのように、どんな意図を持って伝えようとしているのかをとらえる力」です。特にこの二つ目の力が、これからの情報化社会に必要な「力」であり、日本の子供の弱点でもあります。

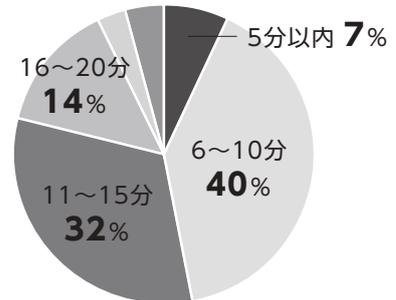
二つめの力は、「なぜこの文章は『信頼できる』と判断できるのか」「この文章の論の進め方に説得力がないのは、なぜか」「どういう意見を読み手に伝えようとする意図して編集しているのか」など、常に書き手の狙いを考えながら読み進めることが求められます。多くの情報に触れ、生活していく時に、書き手の狙いを読み解く力がないと、「だまされる側」になりかねません。情報の「善し悪し」を判断するための力とも言えます。

書き手の狙いをとらえる力があればこそ、逆に自分が書く側になった際、自分の意図をうまく表現・編集することができます。ですから「読解力」が向上すれば同時に「書く力」「伝える力」も向上するはずですよ。

二つめの力を重視した問題集はまだ数少ないのが実情です。よむYOMUワークシートはその点に着目していることが強みであり、特徴だと考えます。

2021年度 教員アンケートより

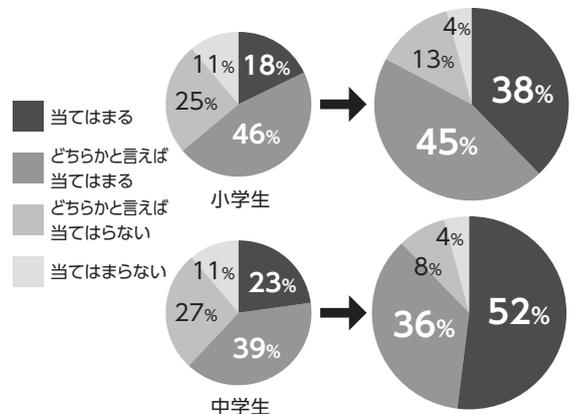
◆よむYOMUワークシートの実施時間
[小中計]



2021年度 児童生徒アンケートより

◆実施後の変化

「文章を読むとき、必要な語を見つけることを意識している」



◆児童生徒の声

- 物事をさまざまな視点から見られるようになった／視野が広がった
- 自分のことや世の中のいろいろなことを考えるようになった
- 興味がなかったものに興味がもてた
- ニュースなどについて前よりも自分はどうかなど考えるようになった
- ニュースについて家族と話すようになった
- いろいろな事を考える力がついた
- 文章を読むことの大切さに気づいた
- 人に伝える言い方がうまくなった
- 文章の構成を考えるようになった／文をまとめられるようになった
- 文章を読むようになった／読むのが楽しくなった